

登 山

保月山コース、杓子岳・中岳コース、経ヶ岳コース

日本三百名山の山頂に挑む。自然の雄大さや厳しさを味わうことができる。

場 所	保月山（標高1,272m、片道約4km） 杓子岳（標高1,448m、片道約5km）・中岳（標高1,467m） 経ヶ岳（標高1,625m、片道約7km）
対 象 学 年	小学4年生以上（保月山コース、杓子岳・中岳コース）、一般（経ヶ岳コース）
所 要 時 間	往復約4時間（保月山コース）、往復約6時間（杓子岳・中岳コース） 往復約9時間（経ヶ岳コース）
実施可能期間	5月～10月（積雪の状況によって変わる）
所で準備する物	鈴、無線機1台（緊急用）、ポンチョ（用便用）
団 体 準 備 物	【個人】登山に適した服装（長そで・長ズボン）、登山靴、長めの靴下、帽子 リュックサック、弁当、水筒、タオル、軍手、雨具（傘は不可）、 ティッシュペーパー、春秋は防寒具（ウインドブレーカーなど）、ごみ袋 【団体】救急薬品、緊急車両
実 施 要 領	

(往路)	自然の家	35分 (休憩)	—	OL21番ポスト	20分 (休憩)	—	林道	10分 (休憩)	—	ガレ場下	30分 (休憩)	—	アダムの木	30分 (休憩)	—	保月山	60分 (休憩)		
(復路)	経ヶ岳	30分 (休憩)	—	切窓	50分 (休憩)	—	杓子岳	40分 (休憩)	—	保月山	25分 (休憩)	—	アダムの木	40分 (休憩)	—	林道	30分 (休憩)	—	自然の家

<留意点>

- ①必ず下見をしてください。
- ②途中に岩場があり、注意が必要です。引率の方は先頭・中間・後尾に位置し、常に研修生の状態を把握してください。
- ③自然環境を大切に、動植物を傷つけないように指導してください。
- ④登山道の途中にはトイレがありません。出発前に用便を済ませておいてください。
- ⑤ごみはすべて持ち帰ってください。
- ⑥ハチは黒い色に向かってくる性質があるので、帽子や服装の色に留意してください。
- ⑦熊よけのために、鈴を身につけて歩いてください。
- ⑧可能であれば、展望台に救急用車両を待機させておくことをおすすめします。
- ⑨経ヶ岳コースを希望される場合は、要相談。（8:00発で17:00着になります）